校友時報

昭和50年10月17日
編集人兼発行所
秋田県能代市高塩2番1号
秋田県立能代高等学校新聞部
印刷所　大勝堂印刷所

「積極的な能高生」を示す

第16回能高祭

仮装行列に人気集中

新校舎で初めての文化祭が、「青春の汗」をテーマに去る9月23・24日の両日行なわれた。今回の文化祭では、クラスがHRデコに参加し、クラブデコ・個人デコを加えて盛大に行なわれた。24日には後夜祭として仮装行列・のど自慢・フォークダンスが行なわれ大盛況であった。

（上の写真は後夜祭でのフォークダンス）

今年の能高祭は新校舎で初めて行なわれたものであった。そのため、我々に交通事情の悪さに不満があるのと同様、我校の文化祭に訪れようとする人たちにも不満が出て、来校の足を引っぱるのではないかと心配された。しかし、初日の二十三日は並日であったので客足はまあまあであったが、二十四日（祭日）は近年にない客足だった。生徒会で用意してあった四百のスリッパが、受付開始後わずか一時間後には全部なくなり、さらに五百五十足買い入れたほどだった。

屋内には食堂は満員、HRデコの喫茶も満員、コーラの自動販売機や売店には大勢の人が群がり、ひどく混雑していた。しまいには昼食を食べられない人が多く出て走り抜かなければならないというのが、おおまかの高校生活のようである。

一口に高校生活といってもいろいろである。勉学に励む者もあれば、スポーツに汗を流す者もある。しかし、目的もなく貴重な時間を ダラダラと無駄に過ごす者もなんと多いことか！また最近は、すぐに結果を予想し先が見えてしまったからといって全てのことをあきらめて何もしない、そんな観念的な悲観主義者まで増えているようだ。

行動をおこさず、頭の中でのみ先々のことを考えてしまうからいけないのである。真剣に生きることもないような者に先のことなどわかるはずがないのだ。たとえ結果がつまらない物であろうと行動をおこしてみることが大切なのである。そうすることにより社会や大人からとやかくいわれることのない成果が生まれてくるであろう。

今年は催し物に劇が多かった。HRデコの劇四か所、そのほか三年有志の劇、人形劇を加えて六か所で行なわれたが、相互の連絡が全くないままに行なわれたために見のがした人が多かった。

他校生などからたいへん人気のあったのはなんといっても仮装行列のユニークさであった。なかでも第一位になった二Bの男子だけのライン・ダンスは異様な雰囲気を漂わせながらもユニークな点では一番であった。そのあと引き続き行なわれたのど自慢は、能高アイドルたちの熱唱（？）で笑い声が絶えなかった。まじめな顔で温泉地のコマーシャルソングを歌うのにはさすがに笑わないものはなかった。そのあとファイヤーストームに火がつけられ、フォークダンスが行なわれた。終了予定時の六時になっても「もう少し」という声があって、結局一二分延長され六時一二分になりおしそうな数十名の能高生の前で火が消されて能高祭の幕を閉じた。

今回は新校舎で初めてであったせいか、HRデコも意欲的なものが多く、積極的な能高生の姿勢が示された文化祭であったといえよう。

本来の文化祭とは？

予想以上の多くの人に、文化祭実行委員会それに学校側でも「成功だ」と言っている。しかし、大勢の来客があることが直接成功に結び付くのだろうか。来校者には「新校舎最初の文化祭だから来たんだ」という人も多い。HRデコに全クラス参加し意欲的だったはいえ、その内容には目的・意図が単なるお祭りさわぎに終わっているものが大部分である。それゆえ、HRデコに対して来校者から「いつも同じだ」「ほかの高校と変わらない」「くだらない」という声が多く出てきびしい評価がなされたことは事実である。本校の生徒の中にもそう感じた者もいるのではないだろうか。

このお祭りさわぎを慎み、文化祭を有意義なものにしようという意識をもたせるためにテーマを設けたのにもかかわらず、なんの効果もあげなかった。「青春の汗」というテーマを選んだのはその力ッコよさからだけなのだろうか。

以前はこの学校でも文化祭というものは文化クラブが一年間の成果を一般人・他校生などの能高生に発表するものであった。そしてこの最近までは、それに加わって数個のHRデコ・個人デコが文化クラブと同じような目的で自分たちの行動のまとめとして行なったものであった。しかし、現在はHRデコも一夜漬けに近い状態で以前とは違う。HRデコとは、文化祭とは何か、ということを考えなければならないのではないか。

部説

高校生活を大切に

学歴主義の名門校主義が熟拗にはびこる現代社会とそれにつながる学校制度に反発を感じている者も多いと思われる。しかし、それとは裏腹に教育熱はますますエスカレートしてゆく傾向にあるのが現状だ。この狭い国土に溢れるほどの大人口の生活手段として、卒業証書が何より必要だという社会事情が原因の一つなのであろうか。

現在、高校へ進学する者は中学卒業生の九割を越え、さらにその半数以上がなんらかの形でその上の教育を受ける。（だから高校進学に関しては、満員のエレベーターが一階上へあがったらの意味でしかないともいえよう）だが実際の進学率が、イコール教育の内容の充実であるとはいいきれない。高校生としての中味の充実より単なる「肩書き」が目的ということもあるからだ。ともあれ入学と同時に休みないベルトコンベアに乗って、そのまま三年間を半想以上がなんらかの形でその上の上に乗って、そのまま三年間を

楽しい学園をつくろう

新学校長　小林繁春

私は小さい時から教師が好きで教師になり、五十七歳の今日まで、三十五年間、この道を一筋に歩んできましたが、正直な話、教育の真諦はいまだによく分りません。私は新しい学年が始まる度に、教育とは何ぞや、と考えこむのが癖になっています。

私が二松学舎（現在の二松学舎大学）を卒業したのは、昭和十五年の三月です。卒業と同時に、大阪市内の私立の女学校に勤めましたが、そこでは漱石の「坊ちゃん」のような気ままのことをして、先輩の先生方にご迷惑をかけました。一年半で、私は半年市内の私立の中学校（旧制）に転任しましたが、生徒の月謝滞納のことで、校長先生と大喧嘩をして、結局そこも一年半で飛び出しました。昭和十八年四月、新潟県の糸魚川中学校（旧制）と大館高等女学校の二つの就職口の後者を選んだ私は、はるばると大館にやって来ました。考えてみると、不思議な運命と言えます。土地に生まれた私は、結局大館の人となり、そこに骨を埋めることになったのです。昭和十九年九月、私は現職のままで満州に出征し、終戦と同時に捕虜となり、シベリアに送られ、昭和二十二年五月に帰還し、大館高校に復職しました。その後昭和二八年四月、秋田高校に転任し、四十五年三月まで十七年間勤め、四月、家庭の都合で大館に帰り、大館桂高校に勤めそこの教頭から、四十八年四月鷹巣高校長となり、今年七月、本校に転任ということになったのです。

さて、若人の生命とは、既成のものに囚われない、たくましい実践力だと思います。もちろん、それには細心の思考の裏付けが必要ですが、私は青白い顔をして、右顧左べんする意識過多症よりも先ず実行し、しかる後考えてみる型をすすめたい。実は、われわれ人間生活に大切なのは、この試行錯誤だと思います。私は、人間の生き甲斐は、試行錯誤によって自己の望みを得られることよりも、逆説的に言えばむしろ、それ自身、いわば、目的に達するまでのプロセスにあると思います。

私は大館と秋田には長年住み土地の事情にも明るく、教え子や友人も沢山いますが、能代は全く未知のところです。諸君のご両親とはもちろん、先生方ともよいお友達になりたいと思っています。そうして、諸君には気発に話せる親父になりたいと思っています。皆で力をあわせて明るく楽しい、生き甲斐を感ずる学園をつくりましょう。

混雑する食堂風景

学生のみせ　キムラヤ

畠町　2－5535

漁点

▼若者の自殺はよくある。今、我々の周りのだれかが自殺をしたとしよう。我々はそれをどう受けとめるであろう。彼の最近の行動を思い出し、人柄とか性格を照らし合わせながら彼を自殺にまで至らせた原因を考えてみる。しかし他人の我々が考えてわかるはずがない。そして最後に「彼はなんて弱い人間だったんだ」と勝手な判断を下だす。

▼よく人生のすべてを知りつくしたような年配者の自殺には、「生きることが疲れた。眠りたい。」というのがぴったりのようなケースがある。しかし我々は生まれてから二十年もたたない。そんな若者が生きる望みも何もかも捨て自殺するというのにはそれ相当の理由があるはずだ。自殺するという者に我々が友達であってもそれを止める権利があるというのか。自殺は彼らに残された唯一の行動かも知れない。最後の自由であるのだ。

▼しかし、彼らが本当に望んだのは死であったのだろうか。そういう意味では必ずしも退廃的ではない。彼らが真に求めたものはよりよい生活であったはずである。

▼昭和四十年代は三十年代に比べると若者の自殺者数はぐっと減っている。しかし現代は、ひとりの自殺者の周りには十人の自殺未遂者がいるといわれている。しかも現代の若者は、自殺者が自殺に求めた何かを日常の行動の中に、危険のつきまとう社会的反抗の行為の中に代償させているということを知っておく必要があろう。

メガネの　カモヤ
畠町　TEL（01855）4－1061

製造直売
全国100店舗、県内9店舗
良い品を安く
テレス紳士服
能代テレス
能代市元町10番1号（能代駅前）
TEL（01855）4－3642

秋林運動具店
北高通り　TEL 2－3257

小さな商品でも価値ある品
吟味された提供品ばかり
学生の店
文具のアベ
能代市追分町1の30
TEL 2－5311

時は金なり
正確な時計を……
三田時計店
駅前　TEL 2－3522

皮膚病・男性化粧品
みどり薬局
畠町　TEL 2－3531